

平成 28 年度事業 中間報告書 (12 月 1 日現在)

コース	<input checked="" type="checkbox"/> 自主事業コース <input type="checkbox"/> 協働市民提案コース <input type="checkbox"/> 協働行政提案コース		
事業名	わたしたちの地域の防災力を高めよう!		
団体名	倉敷市災害ボランティア・コーディネーター連絡会		
市担当課名	市民活動推進課		
総事業費	263,000円	市の負担額	236,000円
<p>①事業の概要 *事業の全体像を簡潔に記入してください。</p> <p>南海トラフ巨大地震を想定する中、熊本地震、鳥取地震など身近で起きている災害で、他人ごとでは済まされない状況下で、イザッという時には正しく判断が出来、行動出来る人、減災に繋げることのできる人を増やしたいものです。</p> <p>またお互いの連携を深め実践できる自主防災組織率の向上にも繋げたい。</p>			
<p>②事業の成果</p> <p>*平成 28 年度申込書 (様式第 2 号-1) に記載した「⑥事業の成果」に対応する 12 月 1 日までの成果を記入してください。また、実施した事業の詳細は「⑤事業実施記録」に記入してください。</p> <p>1.非常持出し品について準備して置く様に話して来ました。その結果を見ると前回より上がっている事から、わたし達の続けてきた成果ではないのかと思っています。</p> <p>水島 32→34% 倉敷 25→48%</p> <p>2.「南海トラフ巨大地震が来ると思えますか?」では 89→92%に UP しています。これ等は今年発生した熊本、鳥取地震が身近で起きており他人ごとではない! と捉えている事への表れではないか?と思います。</p> <p>3.自主防災組織率は、順調に伸びています。</p> <p>25年4月 41.76% 26年4月 50.76% 27年4月 56% (12月 57.1%)</p> <p>28年4月 56.9 % と順調に成果を上げています。</p> <p>これに満足することなく、更なる前進をさせ当面の目標は岡山県平均(26-4月・66.7%)に早く近付きたいものです。</p>			

*事業の成果を自己評価すると何点になりますか。計画通りであれば 100 点とします。

なお、想定を大きく上回る成果を得ている場合は 100 点を超える点数を記入してください。

100

点

③事業の課題 *事業を実施する中で浮上してきた課題を記入してください。

事業をするうえで大きな変化は

- ① 学校区全体型から、町内単位での少人数からの依頼が多くなって来ています。
- ② 講演を聞く今迄のタイプから、グループ単位での体験を好むようにニーズが変化が見られて来ました。

④事業実施記録 *実施した事業の詳細を記入してください。

実施内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
2年前に起きた、広島豪雨の被災地の視察と、復興に尽力された地域の皆様との当時の様子と、被災された人達にどの様に対応されたのか、どうすればいいのか?体験談と共に、これから倉敷に起こったらどうしたらいいのか等の話をさせて頂きました。 民生委員の役割も聞かせて貰う	9月3日(土) 晴れ	広島市安佐南区 広島豪雨被災地の視察。 被災地域の被災者の方との話し合い	40名 (民生委員 18名含む)	VC 9名 国交省広島河川事務所員 4名 梅林地区自主防、民生委員 4名 社協職員6名
① 防災についてパンフレットでの説明 ② 「段ボールトイレ」の製作を行う。 4グループに分けて実施しました。 グループの数名は汗を流して頑張っているが、手を出せないで見ている人もあり、運営に問題ありと感じた	9月18日(日) 雨	倉敷地区 茶屋町金比羅会館	60名	VC 倉敷11名
VCによる講演・・・災害から 防災を考えましょう・避難時の一時集合場所・二福地区の災害予想と自主防災組織とは?について説明をした。 実技体験・・・①新聞紙スリッパの作り方と卵の殻等の上歩行体験、②水島消防署の煙体験③人力棒取り付け車椅子体験④ロープの結び方実演指導⑤「釜石の奇跡」の DVD 上映。 ⑥家具転倒防止器具の展示、⑦非常持出し品展示、簡易トイレの展示等	11月13日(日) 晴れ	水島地区 二福小体育館	290名	VC 水島13名 各町内会役員 地区防災士、 水島消防署 地域消防団 計33名

震度6の地震発生で避難所に逃げる訓練でマニュアルが問題ないか確認した。危機管理室による各災害についての説明と避難の注意点の説明。その後 ①心肺蘇生法 ②3種類の非常食の試食 ③水消火器での消火体験 ④土のう作りの体験 ⑤NTTの伝言ダイヤル体験 ⑥非常持出しの展示とスリッパ作りの体験をして頂く	11月20日(日) 晴れ	倉敷地区 葦高小体育館	300名	VC倉敷11名 危機管理室2名 消防団10名 民生児童委員、地区婦人部、NTT、社協 計40名
---	-----------------	----------------	------	---

⑤目標の進捗状況 *事業実施前に設定した目標のうち、特に力を入れて取り組んでいる目標を2つまで記入してください。また、その目標の進捗状況をパーセントで記入してください。すでに達成できている場合は100%になります。

<p>1 開催地との対話の継続</p> <p>① 水島地区は開催前に2回の実施(運営方法と内容の確認) *開催後2回の実施(反省)</p> <p>② 倉敷地区 2か所で開催 開催前に3回実施(内容の確認、人の配置など) *開催後2回の実施(アンケートに対する対応とこれからの進め方等)</p> <p>2.開催地から依頼である事(60%以上) 今回の依頼はわたし達が探すこともなく、全て地区からの依頼でありました。(100%)</p> <p>3.5年間同テーマ(わたし達の地域の防災力を高めよう)で進め自主防災組織率を60%迄あげたい 岡山県平均に早く追いつく</p> <p><u>スタート時 33.4% (h23)</u></p> <table data-bbox="223 1433 718 1724"> <thead> <tr> <th></th> <th>倉敷</th> <th>岡山県</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H.24</td> <td>38.9%</td> <td>55.2%</td> </tr> <tr> <td>H.25</td> <td>41.5</td> <td>57.3</td> </tr> <tr> <td>H.26</td> <td>50.7</td> <td>64.4</td> </tr> <tr> <td>H.27</td> <td>56.0</td> <td>66.7</td> </tr> <tr> <td>H.28</td> <td>56.9 *</td> <td>68.3(参考値)</td> </tr> </tbody> </table> <p>*倉敷市の値が伸びていない事は世帯数の自然増加の為 *組織率算定の分母(世帯数)は4月に更新されるため以前との差が出ています。</p> <p>以上の結果から目標とする、組織率を60%までには程遠くて4~5年を要す?</p>		倉敷	岡山県	H.24	38.9%	55.2%	H.25	41.5	57.3	H.26	50.7	64.4	H.27	56.0	66.7	H.28	56.9 *	68.3(参考値)
	倉敷	岡山県																
H.24	38.9%	55.2%																
H.25	41.5	57.3																
H.26	50.7	64.4																
H.27	56.0	66.7																
H.28	56.9 *	68.3(参考値)																